

open! architecture 2013 HIROSHIMA 開催報告



アーキウォーク広島

(プロジェクトアドバイザー：open! architecture 実行委員会)



1. 開催概要

イベント名称	open! architecture 2013 HIROSHIMA
主催者	アーキワーク広島
プロジェクトアドバイザー	open! architecture 実行委員会
日程・会場	2013年11月16～17日 ・ 広島市内および近郊
	(1) 羽衣町の家 11月16日(土) 10～12時 定員15名 参加費600円
	(2) 広島学院修道院(古江修道院) 11月16日(土) 14～15時 定員30名 参加費700円
	(3) 海友舎 11月17日(日) 10～12時 定員15名 参加費500円
	(4) 基町高層アパート 11月17日(日) [第1回] 10～11時30分 [第2回] 14～15時30分 定員各15名 参加費600円
	(5) 世界平和記念聖堂 11月17日(日) 14時～15時15分 定員20名 参加費500円
	(6) 平和記念公園・平和記念資料館 11月17日(日) 16時～17時 定員15名 参加費700円
延べ参加者数	116名(※チケット延べ125枚は完売)
告知フライヤー(1500枚印刷)	

建物一斉公開イベント

オープン・アーキテクチャー

open! architecture

2013 HIROSHIMA 11.16 sat - 17 sun

建物をめぐって、知らなかった広島を探しに行こう!








主催 アーキワーク広島 <http://www.oa-hiroshima.org>
プロジェクトアドバイザー open! architecture 実行委員会 <http://open-a.org>

参加するにはチケットが必要です。詳しくは裏面をご覧ください!

建築のまち、再発見

建築のまちにあふれる多彩な空間、人々に会いに行こう。



11.16 (土)
羽衣町の家
(広島市中区・古本町・2003年)
広島を基盤に活躍する建築家 古本竜一氏のアトリエを、ご本人の解説とともに見学します。ふだん見ることのできない建築家のスタジオを体験してください。

【時間】10:00～11:00 【参加費】600円



11.16 (土)
広島学院 修道院
(広島市西区・竹中工場・1957年)
広島の建築を特徴付ける1950年代の復興期モダニズムの一つ。研ぎ出し仕上げの床など、丁寧な作りが印象的です。聖堂や礼拝堂を中心に、通堂昇降の建物を特別に見学します。

【時間】14:00～15:00 【参加費】700円



11.17 (日)
基町高層アパート
(広島市中区・大島正人・1972～76年)
広島復興の原動力とされた建築的都市計画として、ル・コルビュゼが提示したスタイルを継承する重要な作品です。人工地盤やピロティ、さらに通堂昇降の屋上庭園を、解説付きで見学します。

【時間】10:00～11:30・14:00～15:30 【参加費】600円



11.17 (日)
海友舎
(広島市中区・設計者不詳・明治末期)
かつて世界にその名を知られた海軍学校敷地を伝える古い洋館を見学します。イベント後半では、江田島周辺のステキな建物についてのトークセッションを行います。

【時間】10:15～12:00 【参加費】500円



11.17 (日)
世界平和記念聖堂
(広島市中区・村野藤吾・1954年)
村野藤吾らしい丁寧なディテール、彫刻のデザイン要素、世界各地からの支援の証など、見どころの多い名作建築を解説付きで見学します。(建物の見学は行いません)

【時間】14:00～15:15 【参加費】500円



11.17 (日)
平和記念公園
(広島市中区・月下健三・1955年)
公園内を散策しながら、今年が生誕百年となる月下健三と広島のつながりや、設計過程、資料館に収められたデザインコードなどを解説。オリジナル冊子付き。(建物の特別公開はありません)

【時間】16:00～17:00 【参加費】700円

open! architecture が大切にしていること

建物にゆかりのある人に会う

建物の「つくり手」「つかい手」から建物に込める思いやエピソードを聞くことで、理解を深めます。

多彩な建築を楽しむ

明治、大正の建物から最新の技術を駆使した建物、邸宅から商業施設と、多種多様な建物があふれる「建築のまち」を味わいます。

素敵な空間で豊かな時間を過ごす

それぞれの建物が最高の表情を見せる時間帯に、音楽を聴いたり、佇んだり建物とじっくり向き合います。

最新情報・参加申し込み ▶▶ <http://open-a.org>

各イベントは事前申込み制となっており、運営経費にあてるため参加費を頂戴しております。参加するには事前に下記要領でチケットをご購入ください。各建物に直接問い合わせるはおやめください。

イベントを選ぶ
各イベントページでイベント内容や注意事項を確認します。

チケットを購入する
希望イベントのコードを覚え、お近くのローソンにある端末(Loppi)でチケットを購入します。*

GO!
当日、購入したチケットに記載してある集合場所へお越しください。

*参加費の他に発券手数料が必要です。Loppiで直接購入する場合は105円、インターネットまたは電話により予約する場合は別途210円がかかります。

2. 開催状況報告

今年度は早い段階でチケットは完売となり、当日参加率は93%の高水準となった。

(1) 羽衣町の家

11月16日(土) 10～12時

建築家 古本竜一氏のアトリエを、ご本人の解説とともに見学。アトリエ見学終了後は、追加で古本氏の他の住宅作品（屋根で包む家）も見学。



(2) 広島学院修道院（古江修道院）

11月16日(土) 14～15時

広島の建築を特徴付ける1950年代の復興期モダニズムの一つ。シンプルな中にも、研ぎ出しの床など懐かしさの漂う丁寧な仕上げが印象的。本作が一般市民向けに公開されるのはおそらく最初で最後であり、解体直前の貴重な見学会となった。



(3) 海友舎

11月17日(日) 10～12時（後半は自由参加のトークセッション）

江田島に残る白い洋館。かつて世界にその名を知られた海軍兵学校の面影を伝える。イベント前半は建物の見どころ解説、後半は地元住民も参加して江田島周辺の建物についてのトークセッションを実施。



(4) 基町高層アパート

11月17日(日) [第1回] 10～11時30分 [第2回] 14～15時30分

広島復興の総しあげと言われた歴史的な大作。2013年はNHKでドラマが放送されたことで一段と知名度が上がっている。例年通り、ピロティ・商店街・人工地盤のほか、通常非公開となっている屋上庭園を解説付きで見学。



(5) 世界平和記念聖堂

11月17日(日) 14時～15時15分

建築家 村野藤吾らしい手の暖かみを感じさせるディテール、各所に埋め込まれた和のデザイン要素、世界各地からの支援の証などを、現地ガイドの詳細な解説付きで見学。



(6) 平和記念公園・平和記念資料館

11月17日(日) 16時～17時

2013年が生誕百年にあたる建築家 丹下健三の代表作の一つである平和記念公園をめぐりながら、丹下と広島の関係性や公園の設計過程、平和記念資料館に埋め込まれたデザインコードなどを解説。原爆ドームの建築意匠に関する解説が特に好評であった。



3. 参加者アンケート

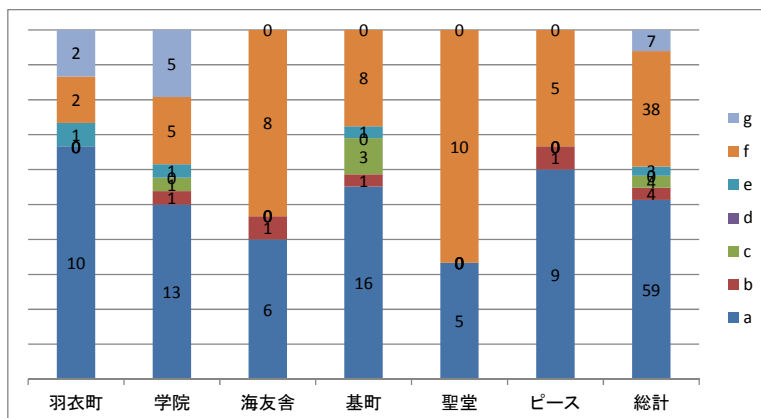
参加者に向けアンケート調査を行った。なお、同一人物が複数イベントに参加した場合それぞれカウントされるため、個人属性（質問 3-1～3-7）などはダブルカウントされている可能性がある。

参加者の属性としては、30～40 代がボリュームゾーンで女性がやや多い。建築士などの専門家は少ない。イベント満足度は総じて高めとなっている。また、リピーターは半数程度であり、複数の建物見学をめぐるケースも確認できた。

アンケート調査 1：全般的事項

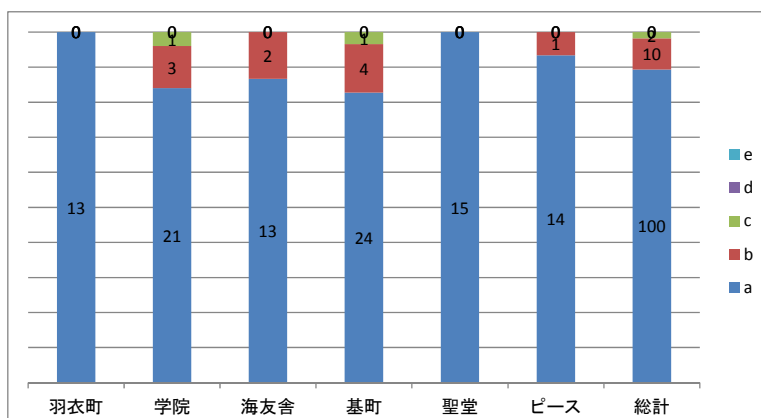
■ 1-1. 今回のイベントを、どこでお知りになりましたか？

- a. アーキウォーク広島のメールマガジン
- b. open! architecture 実行委員会メーリングリスト・ウェブページ
- c. その他のホームページ
- d. テレビ・ラジオ
- e. 新聞・雑誌
- f. 知人から聞いた
- g. その他



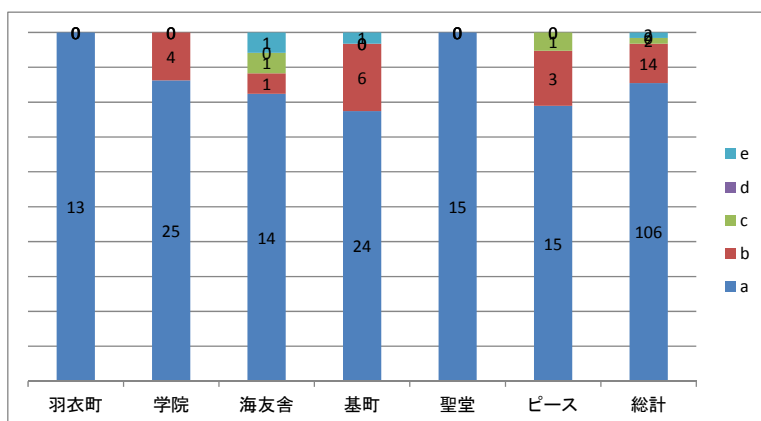
■ 1-2. 実際にツアーに参加してみて、満足できましたか？ その理由は何ですか？

- a. 非常に満足
- b. やや満足
- c. どちらでもない
- d. やや不満
- e. 非常に不満



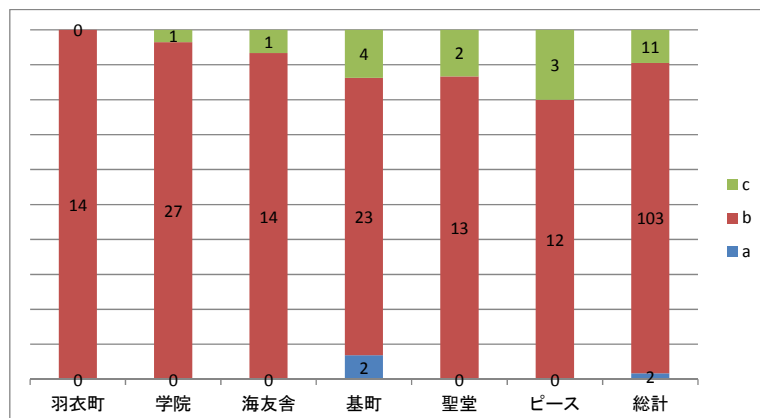
■ 1-3. ツアーの中で特に良かったものは何ですか？（1つだけ選択）

- a. ガイドや関係者の解説
- b. 配布資料
- c. パフォーマンス等の演出
- d. 良かったものはない
- e. その他



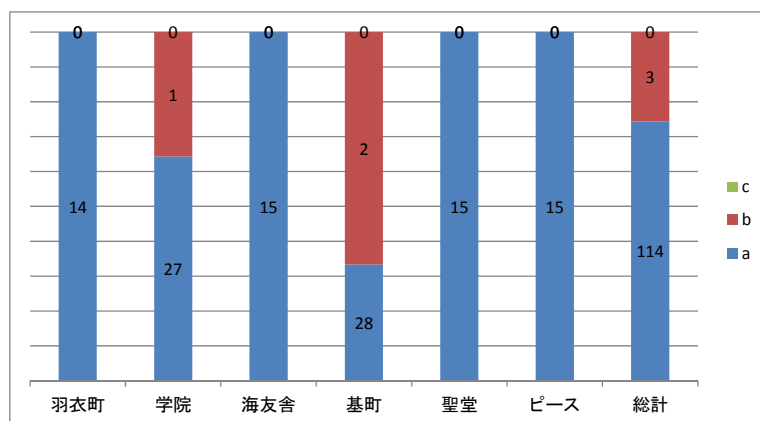
■ 1-4. 参加費はいかがでしたか？

- a. 高すぎる
- b. 妥当
- c. 安すぎる



■ 1-5. 今後広島で同様の見学会が開催されたら、また参加してみたいと思われますか？

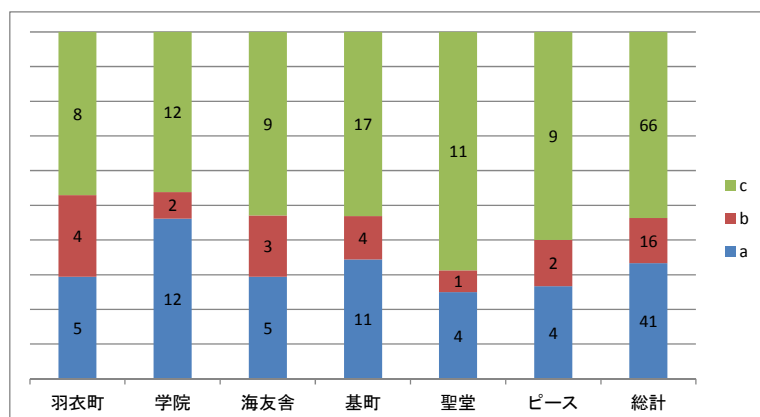
- a. 参加してみたい
- b. 分からない
- c. 参加したくない



アンケート調査 2：他の企画との関係

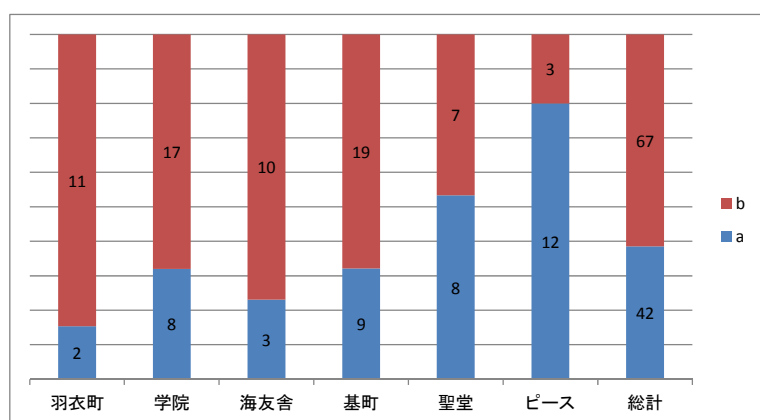
■ 2-1. 過去に参加したことのある、アーキウォーク広島のイベントがあればお答えください。

- a. 建築公開イベント
- b. 講演会・セミナー
- c. ない（今日が初めて）



■ 2-2. 昨日と本日開催されている建築公開イベントで、このほかに参加する予定の、または既に参加したイベントがありますか？

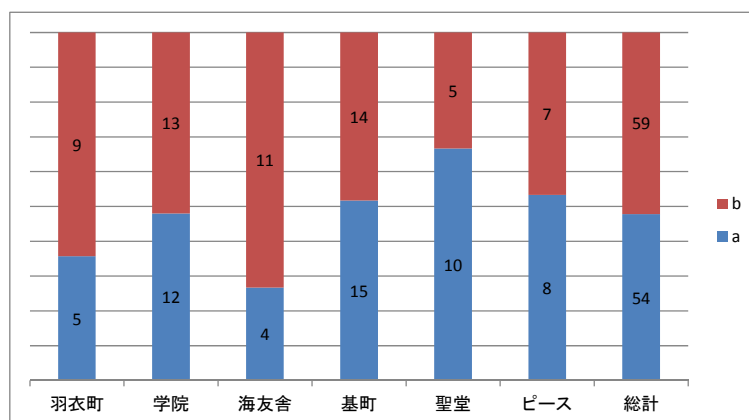
- a. ある
- b. ない



アンケート調査3：個別事項

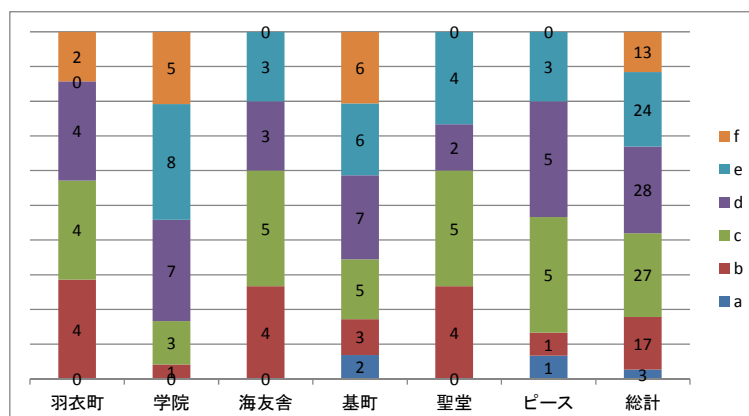
■3-1. 性別

- a. 男性
- b. 女性



■3-2. 年齢

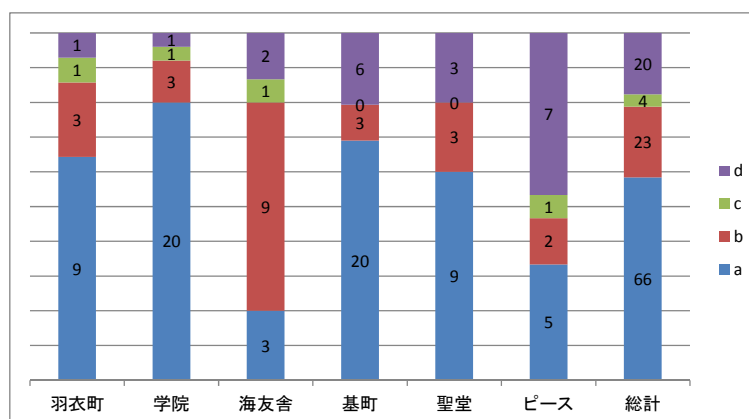
- a. 19 歳以下
- b. 20-29 歳
- c. 30-39 歳
- d. 40-49 歳
- e. 50-59 歳
- f. 60 歳以上



■3-3. お住まい

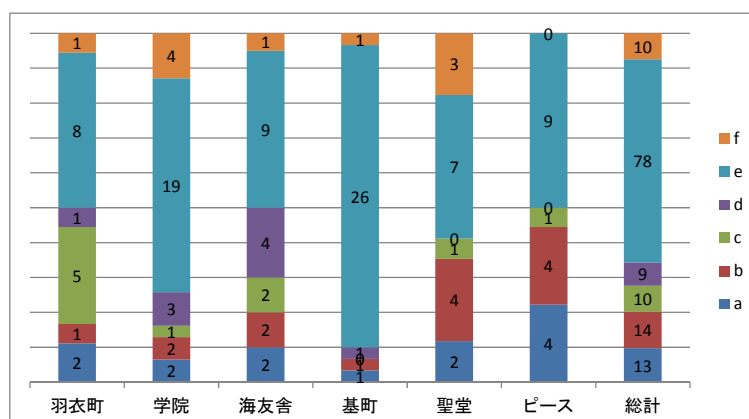
- a. 広島市内
- b. 広島県内（広島市を除く）
- c. 中国地方（広島県を除く）
- d. その他

※「その他」は、東京・京都・大阪・福岡・熊本



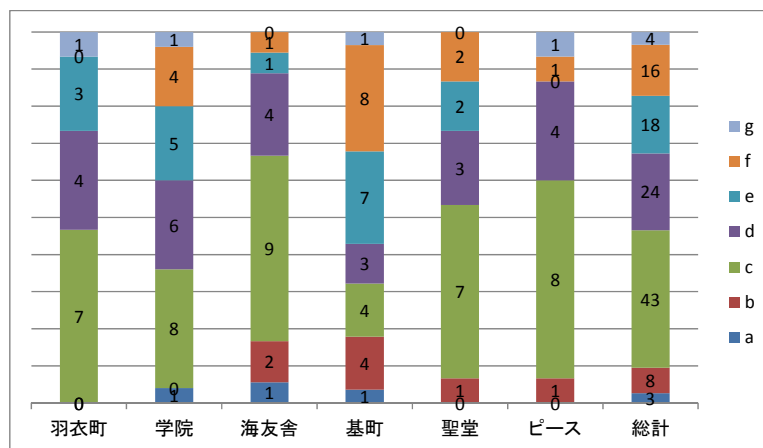
■3-4. ご自身と建築との関わり（あてはまるもの全て）

- a. 建築士である
- b. 建築関係の仕事に携わっている
- c. 建築関係の学生である
- d. 街づくりなどの市民活動に携わっている
- e. 趣味として建築を見ることが好きである
- f. その他



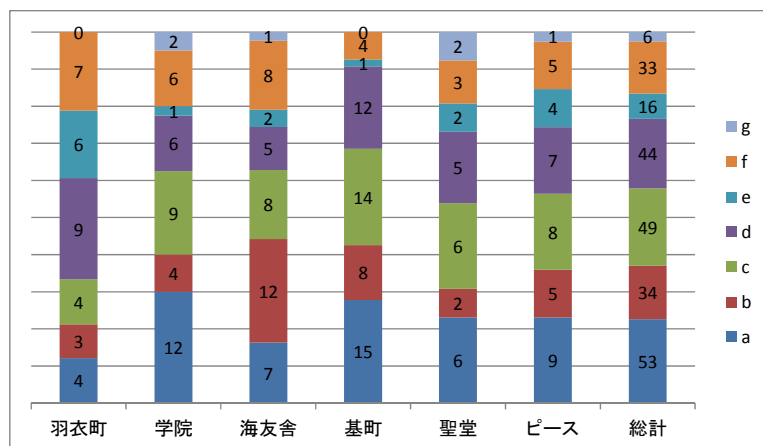
■ 3-5. 普段、どのくらいの頻度で建物見学をしていますか？

- a. ほぼ毎日のように
- b. 週に1～2回程度
- c. 月に1～2回程度
- d. 半年に1～2回程度
- e. 年に1～2回程度
- f. 建物見学はほとんどしたことがない
- g. その他



■ 3-6. 普段、興味を持っている見学対象はどのようなものですか？（2つまで選択可）

- a. 古刹等、日本の伝統的建築物
- b. 洋館住宅
- c. 戦前期など近代の建築
- d. 現代の建築
- e. 現代の住宅
- f. 現代アート
- g. その他



■ 3-7. 日本において建物見学をより普及させるために、どのようなことが必要だと思いますか？（2つまで選択可）

- a. 解説パンフレットなど配布資料の充実化
- b. 音楽や飲食をより楽しめるようにすること
- c. 内部見学可能な箇所を増やすこと
- d. 休日や夜間の開放施設を増やすこと
- e. 施設や地域の方から歴史・エピソードなどを詳しく聴けること
- f. 案内ガイド(人)の充実化
- g. 夜間における建物のライトアップ
- h. その他

